

## 第4回上下水道運営委員会及び第6回簡易水道運営委員会会議録要旨

<日 時>令和元年12月23日(月)13時30分~14時45分

<会 場>中標津町役場3階301会議室

<出席者>上下水道運営委員・簡易水道運営委員 15名

中標津町長、事務局 6名

傍聴者 1名

会議の前段においては、町長より上下水道運営委員会及び簡易水道運営委員会の両運営委員長へ、水道料金の改定について諮問書が手交されました。

その後、第1回目からこれまでの議論を踏まえた答申案をもとに、上下水道と簡易水道二つの運営委員会に分かれて、答申の内容についてそれぞれ審議しました。

審議の中では、各委員会それぞれで文言等の追加や修正の意見が複数上がりました。

今後、それぞれの意見を反映した最終案について、事務局が運営委員長と調整しながらとりまとめて各運営委員へ諮った後、最終的に来年1月の答申へと進めていく予定を確認して、会議が終了しました。

### <会議結果報告>

#### 1. 開 会

- 町長挨拶
- 上下水道運営委員長挨拶
- 簡易水道運営委員長挨拶

#### 2. 諮 問 水道料金の改定について

町長より諮問書を両運営委員長へ手交しました。

(その後、別用務のため退室)

#### 3. 議 事

上下水道運営委員会と簡易水道運営委員会の二つの委員会に分かれて、これまでの議論を踏まえた内容の答申案をもとに、答申内容について審議しました。

##### 【主な意見等】

<上下水道運営委員会>

- 「料金改定の必要性」部分について  
~必要な設備投資や災害対応のためという内容を明記
- 「これまでの改定の経過」部分について  
~料金改定は消費税の影響時には改定してきたことを明記

- 「たゆまぬ経営努力」部分について  
～具体的に明記
- その他関連部分の文言修正等

〈簡易水道運営委員会〉

- 「将来的な検証」部分について  
～改定の必要性や妥当性がより分かりやすいものとなるよう見える化に努める内容を明記
- 「改定の内容（段階的な値上げ）」部分について  
～内容を具体的に明記し、意味合いをはっきりとさせる。
- 「料金表（案）」について  
～段階的な値上げを明確にするため、1年目と2年目を分けて明記。
- その他関連部分の文言修正等

□ まとめと今後の予定について事務局（業務係長）より説明

上記内容を踏まえて、再度最終案として事務局が内容を取りまとめ、両運営委員長より確認を受けたのち、各委員へ送付しお諮りすることとした。異論がなければ答申書を確定させ、1月中旬に町長室において、両委員長より町長へ答申書を手交する予定であることを説明した。  
(委員一同了解)

4. 閉会

- 中標津町建設水道部長よりお礼の挨拶

(了)